

## 「京都府高校生等修学支援事業貸与（貸付）申請」案内（全年次対象）

「令和2年度京都府高校生等修学支援事業」は、勉強意欲がありながら経済的理由により修学が困難な高校生に**貸与**する事業です。これには2種類あります。ただし、**貸与**を受けた修学金は生徒本人が返還しなければなりません。（利息は付きません）

① 月々18,000円以下の貸与（目安：4人世帯で保護者の収入の合計金額が472万円以下）

② 修学支度金50,000円以下の貸与（目安：主たる生計維持者の年収が150万円以下）

1年次は5月15日までに申請をすれば4月にさかのぼって、**貸与**が可能です。**希望生徒は教務部まで電話で**問い合わせてください。申請書類を郵送します。またこの時期でなくても（2,3年次も）随時申請を受け付けています。その場合は申請した翌月から貸与できます。

## 「日本学生支援機構（JASSO）」の案内（3年次対象）

「日本学生支援機構（JASSO）」のガイドブックとリーフレットを4月17日に3年次生全員に郵送しました。これは大学等（4年制大学・短期大学・専修学校・専門学校）に進学したときに受け取れる奨学金です。3年次に予約しておくとも6月頃から受け取れます。大きく4種類あります。

① 給付型奨学金（返還の義務はないです）

世帯の収入、国公立／私立、自宅通学／自宅外通学、によって支援金額が変わります。

② 第1種奨学金（貸与ですが、利子が付きません） 返還の義務があります。

学力基準と家計（収入）の基準があります。

国公立／私立、自宅通学／自宅外通学、によって支援金額が変わります。

③ 第2種奨学金（貸与で、利子が付きます） 返還の義務があります。

家計（収入）の基準があり、毎月2万円～12万円（1万円単位）の中から選択できます。

④ 入学時特別増額貸与（貸与で、利子が付きます） 返還の義務があります。

10万円～50万円（10万円単位）の中から選択できます。（貸与できるのは大学等入学後）

注：「日本学生支援機構（JASSO）」を申し込むのに**本人と生計維持者（父母）の**

**マイナンバー**（番号）が必要になります。マイナンバー（番号）のコピーを用意しておいてください。

◎ **5月中旬以降に説明会をし、その時に希望者に対して書類を**

**配布する予定です。**

日本学生支援機構（JASSO）ホームページ <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>

貸与額のシミュレーション <https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>